

令和4年度：居宅介護支援センター瑞寿苑事業報告

1. 居宅サービス計画書を作成するにあたって、ご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、ご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し支援を行なった。
2. 主任介護支援専門員を中心に、随時、対応困難ケースの事例報告を行い、担当者が一人で対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時においては地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また、新規ケースについての情報の共有を行い、連携対応に努めた。
3. 瑞穂野地区内外の地域包括支援センターから、介護予防プランの受託を積極的に受け、地域包括支援センターと協働し支援を行なった。
4. 様々な事情を抱えているご利用者に対して、冷静かつ適切な判断や行動がとれるよう、施設内外研修へ積極的に参加し、援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスの熟知に努めた。また、定例の施設内カンファレンスを行い実践に活かした。更に、ケアマネジメント技術の向上に向け、定期的に管理者による評価や助言を受けた。
5. 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を行なう体制を整え、令和4年度は実習生1名の受け入対応を行った。

利用者利用状況

事業所：居宅介護支援センター瑞寿苑

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

| 月 | 要介護 利用者数 | 要支援 利用者数 | 合計人数 | 備 考 | |
|-----|-------------|-------------|--------|---------|-----------------|
| | | | | 内新規利用者数 | 利用終了者数 |
| 4月 | 146名 | 31名 | 177名 | 6名 | 4 (入居2、終了1、死去1) |
| 5月 | 143名 | 31名 | 174名 | 5名 | 2 (死去2) |
| 6月 | 152名 | 29名 | 181名 | 8名 | 2 (終了1、死去1) |
| 7月 | 160名 | 27名 | 187名 | 11名 | 1 (死去1) |
| 8月 | 165名 | 27名 | 192名 | 9名 | 5 (死去5) |
| 9月 | 159名 | 28名 | 187名 | 7名 | 4 (入居1、死去3) |
| 10月 | 154名 | 29名 | 183名 | 4名 | 6 (入居4、死去2) |
| 11月 | 152名 | 29名 | 181名 | 8名 | 2 (死去2) |
| 12月 | 150名 | 30名 | 180名 | 2名 | 3 (入居2、死去1) |
| 1月 | 149名 | 28名 | 177名 | 6名 | 2 (死去2) |
| 2月 | 151名 | 29名 | 180名 | 3名 | 3 (入居2、死去1) |
| 3月 | 143名 | 30名 | 173名 | 4名 | 7 (入居3、終了1、死去3) |
| 計 | 1,824名 | 348名 | 2,172名 | 73名 | 41名 |